

Aroma Pot

あ る ま ぼ っ と

No. 35

info@aromapot.co.jp
http://www.aromapot.co.jp

News & Views

東日本大震災により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。
被災地が一日も早く復興することを心よりお祈り申し上げます。

医療現場からの報告 ～緩和ケアの現場から～

病院の患者様にアロママッサージを提供して13年。病院でのアロマセラピーは、病気による苦痛やストレスを抱える患者様に心地よい時間を提供し、苦痛を和らげ、ストレスを軽減することを目的に実施しています。今回は緩和ケア病棟からのレポートです。

《乳がんの患者様》

訪室すると、「昨日師長さんから伺って、楽しみにしてたんですよ」と笑顔でおっしゃってくださいました。「初めてアロママッサージをやって頂いた時はすごく気持ちよくて、その後身体がポカポカして、夜も良く眠れたんですよ」とおっしゃいました。グレープフルーツの精油をティッシュに垂らしお渡しすると、鼻に近づけて「いい香りね～」と何度も嗅いでいらっしゃいました。マッサージ中は、お身体の調子やご家族のことなどお話をくださいました。時々、「あ～ すごく気持ちいい。」とおっしゃり、目を閉じておられました。「抗がん剤で手がしびれてるけど、しびれが散らばっていくみたいで楽になるわ」とお話をされていました。マッサージが終わる頃は少しうとうとされ、「気持ちよくて眠くなってきちゃった」とおっしゃっていました。「入院したばかりの頃より体調も少し落ち着いてきたから、もう少ししたら歩行器で歩く練習もしたいなと思ってるのよね」と、初回の時より少し前向きな気持ちになられているように感じました。

《肺がんの患者様》

師長さんより「首から左肩の辺りがつらいようなのでお願いします」とご依頼をいただきました。階下へ出歩かれたりと、ご自分で歩いたり日常生活が行えている方でした。

病室に伺い、「アロマセラピーのマッサージに伺いました」と声をかけさせると、「よろしくお願ひします」と、すぐに準備をしてくださりました。芳香をすると、「いい香りだね～」と少しうっとりされていました。左肩が行えるように、枕を抱えた状態で右側臥位になっていただき施術しました。施術中は覚醒されていましたが、「あーそこが痛いね」、「あー気持ちいいね」などの言葉が聞かれ、マッサージに集中されていました。左の肩上部、左の背部の筋の張りが強く、その辺りをやや重点的にやらせていただきました。終了の声かけをすると、「気持ちよかったです。ありがとう。いい香りがしますね。」とおっしゃってくださいました。

アロマセラピー・ケアグループは、病院で入院中の患者様に対して、主治医の許可を得て、一人一人の状態にあわせたアロマトリートメントを行っています。

アロマセラピー・ケアグループの活動報告は当研究所 HP: <http://www.aromapot.co.jp>

「医療現場からの報告」をご覧ください。

がん患者様対象 無料アロマセラピートリートメントをスタートします

横浜・たまプラーザに西洋医学と代替療法を統合したイーハトーヴクリニック併設セラピールーム「イーハトーヴII」がオープン。がん患者様対象の無料アロマセラピートリートメントを行っています。
場所: イーハトーヴクリニック併設セラピールーム イーハトーヴII (横浜市青葉区美しが丘)
日程: 毎月第1火曜日、第4または第5月曜日
お問い合わせ&ご予約: 電話: 03-3355-7388 メール info@aromapot.co.jp
詳細は、研究所ホームページ <http://www.aromapot.co.jp> をご覧ください。